

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年01月19日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部・商学科
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2023年12月23日
明治大学卒業予定年月	2024年4月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校(日本語名) College of Staten Island, City University of New York(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2023年8月～2024年12月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月中旬 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	9290
創立年	1976

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	6,930	1,023,800 円	
食費	935	138,131 円	
図書費	150	22,160 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	150	22,160 円	
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		50,395 円	形態:
渡航旅費		400,000 円	
ビザ申請費		50,000 円	
雑費		100,000 円	
その他		円	
その他		円	
合計		1,806,646 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 韓国 目的地: ニューヨーク 経由地:
復路 出発地: 目的地: 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: アシアナ航空 料金: 274,601
復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Skyscanner)
<input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: dolphin cove) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
大学からきた PDF ファイル、インターネット
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
ルームメイトとルールを決めた方が良いでしょう。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

インターネットで検索しました。夜には出かけず、外出する時には、できるだけ早く寮に帰ってきました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネット接続が不安定な時がありました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを使いました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に銀行に行って支払いました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 4 年生の秋学期)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Sustainable Business & Society	持続可能なビジネスと社会
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 160 分が 2 回
担当教授	William Dubovsky
授業内容	持続可能なビジネスについて。
試験・課題等	6 回の試験
感想を自由記入	先生が優しい。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Entrepreneurial Thinking and Practice	起業家的思考と実践
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	1 学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 200 分が 2 回
担当教授	Heidi Bertels
授業内容	ビジネスを始める時に必要なことについて。
試験・課題等	最終課題。
感想を自由記入	グループ活動が多く、先生が優しい。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
International Studies	国際研究
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 160 分が 1 回
担当教授	Stephen Ferst
授業内容	国際社会について学ぶ。
試験・課題等	3 回のレポートと最終試験。
感想を自由記入	先生が優しく、授業内容が面白い。学生が自由に話すことが多い。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
People and Society	人と社会
科目設置学部・研究科	社会学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 160 分が 2 回
担当教授	James Hession
授業内容	社会学の用語や観点などについて。
試験・課題等	4 回のテスト
感想を自由記入	先生が優しく、面白い。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学と就職活動を同時並行することが難しいので、留学が終わった後に就職活動をするをお勧めします。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	語学試験の勉強
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請、航空券購入、予防接種、滞在先の確保
	8月～9月	渡航
	10月～12月	中間試験、期末試験
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

マンハッタンに近く、聞きたい授業があったので、この学校を就学先として選びました。平日には勉強をして、週末には友達とマンハッタンに行って遊びました。アメリカのみならず、イタリア、ドイツ、エクアドルなど、世界各国から来た人と遊んだり、一緒に授業を受けたりすることができました。留学は、自分の視野を広げ、世界各国の人と友達になれる良い機会だと思います。